

平成 27 年度(後期)クラス代表懇談会 まとめ

1. 留学について

【要望】

- ・先輩とのつながりがないので交流の機会を設ける
- ・実際に留学に行った方の話を聞ける場を作ってほしい
- ・海外渡航の例をあげてほしい
- ・個人が積極的にならないと情報が入ってこない
- ・どこにアクセスして情報を得ればよいか分からない
- ・たくさんイベントを実施しているが、伝達が少ない
- ・留学に関する情報が手に入りにくいのでメルマガなどの情報配信サービスがほしい
- ・留学を促すのであれば、授業で留学準備のためのことをしてほしい(実践的な会話や文化のこと等)
- ・何を学べるかだけでなく、現地の事情や必要なこと、もの等の情報がほしい
- ・提携校や GPA の説明等をまとめた授業や講座がほしい
- ・GPA がどれくらい必要かわからない
- ・研究発表、論文作成等、留学に役立つセミナーを実施する。特に実用的な英語が身につくものを積極的に実施する
- ・いきなり 1 年間留学ではなく、まず 1 週間、1 ヶ月間、半年間、と慣らしていくべき
- ・1 年休学して留学するほどではない(大学から単位がでるのなら可)
- ・長期休業中に大学側から短期留学イベントを開催してほしい
- ・英語で会話するような授業があってもよい
- ・奨学金制度を設ける
- ・留学費用の全額補助(←名古屋大 or 名古屋外大では実施している)
- ・費用を明確にしてほしい、また安価にしてほしい
- ・「留学したい！」気にさせるサービス(優遇)をもっと増やすべき(単位互換の対象を増やす、資金援助等)
- ・協定国、協定国を増やす
- ・情報が多すぎて整理しにくいので KOAN の掲示板をカテゴリ別に分けられるようにしてほしい
- ・長期休業期間を長くして、海外渡航をしやすくしてほしい
- ・TOEFL を 1 回生全体で受験したが、その結果をより活かすような授業等はできないか
- ・留学より海外インターンシップを試してみたい
- ・インターナショナルカレッジを開放的にしてほしい

【不安・不明な点】

- ・就職への影響

- ・海外でコミュニケーションがとれるか
- ・経済的な問題
- ・部活との兼ね合い
- ・単位の互換制度の詳しいことがわからない
- ・治安について
- ・テロにあったときのサポート体制
- ・留学先の情報
- ・何のために留学するのが明確でない(特に理系)
- ・どのタイミングで留学すべきか

2. 授業など学修環境について

【要望】

- ・資格(TOEIC、簿記等)の無料講座や安価な講座があれば受講したい
- ・授業より、集中講座のような形式で英語の検定試験対策をしてほしい
- ・文章のまとめ方に関する課外講座がほしい
- ・日本人の認識と外国人のものの見方の違いを考察する科目がほしい(日本人と留学生がともに学ぶ授業とか)
- ・授業と授業の間の時間がもう少しほしい
- ・「静かな」自習できるスペースがもっとあればよい(現在図書館ぐらいしか選択肢がない)
- ・休講や補講のお知らせをあとから変更しないでほしい
- ・手書きだけでなくパソコンで作成したレポートも提出可能にしてほしい
- ・一般教養の授業で使わない教科書を買わせるのはやめてほしい(特に教員が著者のもの)
- ・シラバス記載の評価方法を授業内で変更するのは困る
- ・同じ授業名なのに担当教員によって評価の厳しさが違う(同じ努力でも評価が変わってくる)
- ・私語や途中退出は注意したほうがよい
- ・外国語学部の月曜1限と木曜3限の授業は通年同じにするのではなく、1セメ2セメで入れ替えてほしい
- ・工学部応用理工学科の専攻の配属先について、下位10%が希望に関わらずランダムに配属されるのは状況が悪化するだけのような気がする
- ・グローバルリーダーシップ養成プログラムの受講対象を広げてほしい
- ・人気のある科目は授業時間数を増やしてほしい
- ・高校のカリキュラムによって履修状況が違うので、特に必修科目についてはもう少し基礎から授業をはじめてほしい
- ・先端教養、現代教養の授業の選択肢を増やしてほしい(1セメ、2セメのみの授業などもあって好きな授業がとれない)
- ・シラバスでの授業名をもっと具体的に記載してほしい

- ・出席さえしていれば単位がでるという、いわゆる「楽単」の授業はやめてほしい
- ・文系向きレポートの書き方を知りたい
- ・レポートのフィードバックがほしい
- ・レポート作成のための参考文献や参考となるウェブサイトを示してほしい
- ・レポートの課題を出す際は形式など明示してほしい
- ・動画を配信する授業を普及させてほしい(特に語学)
- ・講義型から参加型の授業へ転換をすすめてほしい
- ・GPA を導入するなら Cap 制の導入も必要ではないか
- ・GPA の書き換えを認めてほしい(例えば一度 F になった講義も再び受講して S を取得した場合、GPA は 4 として認定してほしい、最後のポイントこそ実力である)
- ・キャンパス移動のある学生のために、教職などで集中講義を増やしてほしい
- ・KOAN の掲示板に充実したソート機能がほしい、はじめから新着順に並べてほしい
- ・KOAN にいない情報(関係のない情報)が届くので改善してほしい・KOAN アプリのインストールの仕方がわかりにくい
- ・KOAN の説明をもう一度してほしい。一年生の最初じゃわからない
- ・教員の CLE の使い方を統一してほしい
- ・そもそも CLE が使いにくい。知らない教科が表示される
- ・教員はプロジェクターの使い方を覚えてほしい
- ・ゼミについての情報が少ない、オープンキャンパスなどでも公開してほしい

【感想など】

- ・文系の学生は理系の分野の授業を、理系の学生は文系の分野の授業をそれぞれ楽しく聞いている(それが実になるかは別として)
- ・レポートの書き方に関する授業の存在を授業選択のあとに気づいた、重要さもあとから気づいた
- ・外国語学部の英語の授業が期待よりもつまらなかった。留学しないとやはり英語力はつかないと感じた

3. その他

- ・カラー印刷を可能にしてほしい(枚数制限可)
- ・共通棟の前のレンガがはずれている
- ・夜間暗くて危ない
- ・阪大坂の自転車立ち入り禁止時間が長いのではないか
- ・阪大坂の自転車押し歩きを許可してほしい
- ・ゴミが道路に落ちていて汚い
- ・教務係の開いている時間が短いのもっとのばしてほしい
- ・教務がこわい

- ・教職受講生のための連絡バスの運行をしてほしい
 - ・HP について、行事予定まで辿り着きにくいので改善してほしい
 - ・外国語学部の HP の更新(とくに留学情報)の更新が遅い
 - ・無線 LAN の電波状況が悪い時がある
 - ・箕面キャンパスのプールを使えるようにしてほしい
 - ・ジムを運動部に入っていないなくても使えるようにしてほしい
 - ・音楽系の部活が音を出せる場所が少ない
 - ・バイクの騒音を鳴らしているのは本当に阪大生なのか
 - ・土曜日の館下食堂をもう少し遅くまで営業してほしい
 - ・银杏がにおう、回収するイベントとかあってもよい、美味しいので
- ・クラス代表懇談会で話し合った内容がどういうものでどう活かされたのかわからない。公表してほしい